

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
設定日	2014年4月30日
信託期間	2014年4月30日～2019年5月7日（約5年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として北欧地域の相対的に高利回りの株式および債券に投資することにより、高水準のインカムゲイン（利子・配当収益）の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型一 ・北欧高配当株マザーファンドおよび北欧ハイイールド債券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 北欧高配当株マザーファンド ・主に北欧地域の株式を主要投資対象とします。 北欧ハイイールド債券マザーファンド ・主に北欧地域の債券を主要投資対象とします。
投資制限	北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型一 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 北欧高配当株マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 北欧ハイイールド債券マザーファンド ・株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使等により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の20%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年1月、4月、7月、10月の27日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ  
フリーダイヤル 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

## 運用報告書（全体版） 満期償還

第19期 2019年1月28日決算  
第20期 2019年5月7日償還

### 北欧ダブルインカム・ファンド ー予想分配金提示型一

#### 受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型一」は、信託約款の規定に基づき、2019年5月7日をもって信託を終了し、満期償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

（旧：大和住銀投信投資顧問）  
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

# 北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型ー

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	株式先物 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	(分配額)	税込 分配金	期中 騰落率						
(設定日) 2014年4月30日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 14,759
第1期(2014年7月28日)	9,681	70	△ 2.5	49.5	—	—	48.5	—	15,247
第2期(2014年10月27日)	9,160	80	△ 4.6	54.3	—	—	43.8	—	14,542
第3期(2015年1月27日)	8,916	70	△ 1.9	57.3	—	—	40.7	—	14,142
第4期(2015年4月27日)	9,075	100	2.9	54.9	—	—	43.0	—	13,987
第5期(2015年7月27日)	9,031	100	0.6	54.9	—	—	42.0	—	12,000
第6期(2015年10月27日)	8,226	50	△ 8.4	48.8	—	—	48.0	—	9,264
第7期(2016年1月27日)	7,480	40	△ 8.6	48.8	—	—	48.7	—	7,416
第8期(2016年4月27日)	7,292	100	△ 1.2	50.1	—	—	47.1	—	6,413
第9期(2016年7月27日)	6,717	60	△ 7.1	50.8	—	—	45.0	—	5,211
第10期(2016年10月27日)	6,898	50	3.4	49.1	—	0.5	45.0	—	4,743
第11期(2017年1月27日)	7,505	70	9.8	48.6	—	—	44.5	—	4,627
第12期(2017年4月27日)	7,555	90	1.9	45.2	—	—	53.9	—	4,117
第13期(2017年7月27日)	8,008	110	7.5	47.2	—	—	48.5	—	3,907
第14期(2017年10月27日)	8,056	60	1.3	47.7	—	—	48.9	—	3,631
第15期(2018年1月29日)	8,105	60	1.4	46.9	—	—	50.0	—	3,368
第16期(2018年4月27日)	7,647	110	△ 4.3	47.4	—	—	47.4	—	3,001
第17期(2018年7月27日)	7,647	60	0.8	49.2	—	—	45.4	—	2,834
第18期(2018年10月29日)	7,340	50	△ 3.4	47.4	—	—	47.0	—	2,579
第19期(2019年1月28日)	7,266	40	△ 0.5	48.0	—	—	47.9	—	2,286
(償還日) 第20期(2019年5月7日)	(償還価額) 7,148.17円		△ 1.6	—	—	—	—	—	1,726

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

\*基準価額の騰落率は分配金込み

\*先物組入比率は、買建比率ー売建比率

\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		株 式 組入比率	株式先物 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	公 社 債 組入比率	債券先物 組入比率
		騰落率	騰落率					
第19期	(期 首) 2018年10月29日	円	%	%	%	%	%	%
	10月末	7,340	—	47.4	—	—	47.0	—
	11月末	7,443	1.4	47.8	—	—	46.6	—
	12月末	7,532	2.6	48.4	—	—	47.1	—
	(期 末) 2019年1月28日	7,184	△ 2.1	46.6	—	—	48.0	—
第20期	(期 首) 2019年1月28日	7,306	△ 0.5	48.0	—	—	47.9	—
	1月末	7,266	—	48.0	—	—	47.9	—
	2月末	7,258	△ 0.1	47.9	—	—	46.4	—
	3月末	7,344	1.1	48.6	—	—	44.4	—
	4月末	7,174	△ 1.3	—	—	—	2.7	—
	(償還日) 2019年5月7日	7,153	△ 1.6	—	—	—	—	—
		(償還価額)						
		7,148.17円	△ 1.6	—	—	—	—	—

\*騰落率は期首比です。

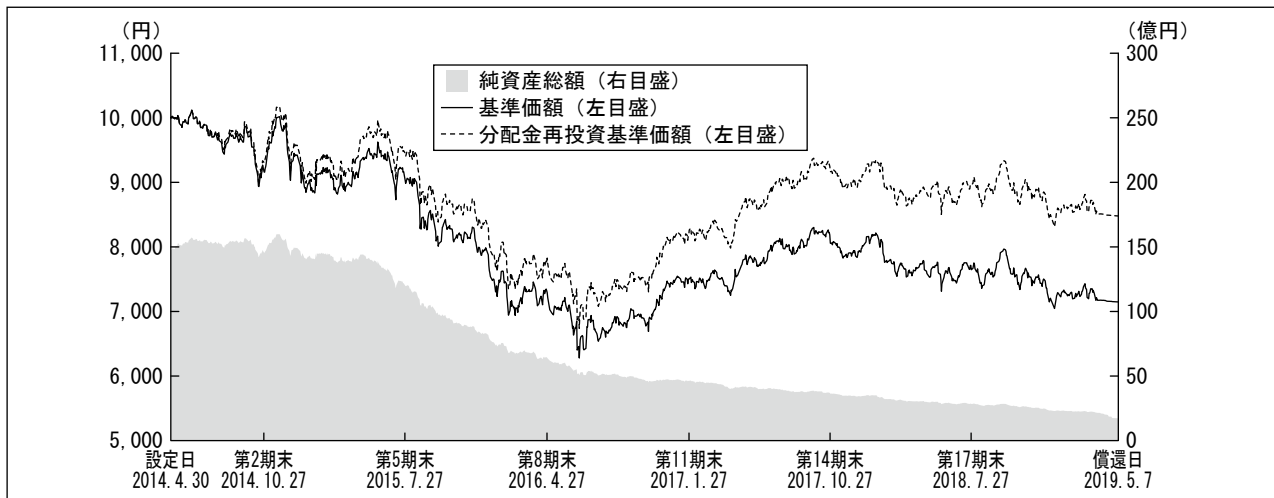
\*期末基準価額は分配金込み

\*先物組入比率は、買建比率ー売建比率

\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】



\* 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しております。

\* 当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\* 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

設定日：10,000円

償還日：7,148円17銭（既払分配金 1,370円）

騰落率：△15.2%（分配金再投資ベース）

### 【基準価額の変動要因】

当ファンドは、北欧高配当株マザーファンドおよび北欧ハイイールド債券マザーファンドへの投資を通じて、主として北欧地域の相対的に高利回りの株式および債券に投資を行いました。

（上昇要因）

北欧株式市場が上昇したことや、債券の利息収入を享受したことなどが上昇要因となりました。

（下落要因）

原油価格の下落などを背景に、保有銘柄の一部のクレジットが大きく悪化したことなどが下落要因となりました。また、北欧通貨が対円で下落したことも下落要因となりました。

### 【投資環境】

#### ■株式市場

運用期間中の北欧株式市場では、北欧の代表的な株式指数であるVINXベンチマーク・キャップ指数は上昇しました。国別では、スウェーデンの代表的な株価指数であるOMXストックホルム30指数は上昇、フィンランドの代表的な株価指数であるOMXヘルシンキ全株指数は上昇、デンマークの代表的な株価指数であるOMXコペンハーゲン20指数は上昇、ノルウェーの代表的な株価指数であるオスロ・ベンチマーク指数は上昇となりました（ユーロ・ベース）。運用期間の前半は原油価格の下落やギリシャ債務問題を巡る不透明感などから北欧株式市場は冴えない展開でしたが、2017年以降、良好な企業決算やグローバル株式市場が堅調となったことに伴い、北欧株式市場は上昇基調となりました。その後は、スウェーデンの住宅用不動産市況の停滞への懸念が高まったことやグローバルで市場ボラティリティ（価格変動性）が一時的に急上昇したこと、米中の貿易戦争に対する懸念などから相場は弱含みしました。2019年の年明けから償還日にかけては、2018年末にかけて売られ過ぎた反動や、主要中央銀行がハト派色を強めたことなどが下支え要因となり、北欧株式市場は堅調に推移し償還日を迎えました。

#### ■債券市場

運用期間の前半は原油価格が大きく下落しました。2016年の年初には北海ブレント原油価格は2003年以来となる安値を更新し、北欧ハイイールド債券市場ではエネルギーセクターのクレジットは大きく悪化しました。また、同時期にはギリシャの債務問題や中国の株式市場急落などを背景としたリスクオフの強まりも北欧ハイイールド債券市場の重石となりました。2016年6月には英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱派が勝利し、欧州の政治経済における不透明感が高まりました。2016年以降、OPEC（石油輸出機構）が減産合意に達したことなどを背景に原油価格は概ね回復基調となりました。また、主要中央銀行が緩和的な金融政策を実施したことも北欧ハイイールド債券市場にプラスでした。2017年の北欧の起債市場は活況でしたが、原油価格が下落したことの影響から起債市場を構成する発行体の内訳は変化しており、かつて起債市場の50%以上を占めていた原油・ガスセクターは大幅に減少しました。

その後は、米中の貿易戦争や英国のEU離脱を巡る混乱など地政学リスクが市場の注目材料となるなかで、償還日を迎えました。また、2018年後半からノルウェーおよびスウェーデンの中央銀行は政策金利の引き上げに踏み切りました。

### 【ポートフォリオ】

#### ■北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型ー

主要投資対象である北欧高配当株マザーファンドおよび北欧ハイイールド債券マザーファンドを運用期間を通じて組み入れました。運用期間中、北欧株式市場、北欧ハイイールド債券市場および為替市場の影響を大きく受けました。各マザーファンドへの投資を通じた株式と債券の実質投資配分は、純資産総額に対して各々50%±20%程度の範囲内を基本としました。

2019年5月の償還に向けてマザーファンドを売却し、2019年5月7日に満期償還いたしました。

### ■北欧高配当株マザーファンド

設定来の騰落率は、+3.6%となりました。

主要投資対象である北欧株式を高位に組み入れたことで、北欧株式市場および為替市場の影響を強く受けました。運用期間を通じて、幅広いセクターに分散投資を行いました。株価上昇などによって配当利回りの低下した銘柄は適宜入れ替え売買を行い、市場を上回る配当利回りを維持しました。

2019年4月の償還に向けて組入株式を全売却し、2019年4月26日に繰上償還いたしました。

### ■北欧ハイイールド債券マザーファンド

設定来の騰落率は、△17.2%となりました。

主要投資対象である北欧ハイイールド債券を高位に組み入れたことで、北欧ハイイールド債券市場および為替市場の影響を強く受けました。運用期間を通じて見ると、産業セクターや金融セクター、テクノロジーセクターに幅広く分散投資を行いました。特に運用期間の前半は石油・ガスといったエネルギーセクターを比較的多く組み入れていましたが、原油セクターの下落を背景とした同セクターのクレジット悪化や、その後の市場ポートフォリオの変化などを背景に、運用期間の後半にかけては銀行や不動産といったセクターの比率が上昇しました。

2019年4月の償還に向けて組入債券を全売却し、2019年4月26日に繰上償還いたしました。

### 【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 【分配金】

収益分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第1期70円、第2期80円、第3期70円、第4期～第5期の各期において100円、第6期50円、第7期40円、第8期100円、第9期60円、第10期50円、第11期70円、第12期90円、第13期110円、第14期～第15期の各期において60円、第16期110円、第17期60円、第18期50円、第19期40円の収益分配を行いました。（1万円当り税込み）

# 北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型ー

## 1万口当りの費用明細

項目	第19期～第20期		項目の概要
	2018年10月30日～2019年5月7日		
	金額	比率	
信託報酬	74円	1.014%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は7,298円です。
(投信会社)	(39)	(0.538)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(33)	(0.453)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.023)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.025	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
(株式)	(2)	(0.025)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	10	0.139	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.076)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(5)	(0.063)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	86	1.178	

\*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\*作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

\*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2018年10月30日から2019年5月7日まで)

決算期	第19期～第20期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
北欧高配当株マザーファンド	1,978	2,045	1,244,817	1,291,036
北欧ハイイールド債券マザーファンド	2,399	2,045	1,567,790	1,305,203

## 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年10月30日から2019年5月7日まで)

項目	第19期～第20期	
	北欧高配当株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,409,902千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,153,182千円	
(c) 売買高比率 (a)÷(b)	1.22	

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

利害関係人との取引状況等

(2018年10月30日から2019年5月7日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年5月7日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

■親投資信託残高

	第 18 期 末	償 還 時	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
北 欧 高 配 当 株 マ ザ ー フ ェ ン ド	1,242,838	—	—
北 欧 ハイ イ ー ル ド 債 券 マ ザ ー フ ェ ン ド	1,565,390	—	—

投資信託財産の構成

2019年5月7日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,866,219	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,866,219	100.0



# 北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型ー

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年1月28日)	(2019年5月7日)現在
	第19期末	償還時
(A) 資 産	2,314,738,136円	1,866,219,593円
コール・ローン等	—	1,866,219,593
北欧高配当株マザーファンド(評価額)	1,142,831,025	—
預パイプライン債マザーファンド(評価額)	1,169,162,848	—
未 収 入 金	2,744,263	—
(B) 負 債	28,554,521	139,241,015
未払収益分配金	12,586,082	—
未払解約金	4,132,628	128,002,154
未払信託報酬	11,835,811	11,233,873
未払利息	—	4,988
(C) 純資産総額(A-B)	2,286,183,615	1,726,978,578
元 本	3,146,520,633	2,415,974,273
次期繰越損益金	△ 860,337,018	—
償還差損益金	—	△ 688,995,695
(D) 受益権総口数	3,146,520,633口	2,415,974,273口
1万口当り基準価額(C/D)	7,266円	—
1万口当り償還価額(C/D)	—	7,148.17円

\*元本状況

期首元本額	3,514,806,755円	3,146,520,633円
期中追加設定元本額	3,231,179円	2,366,856円
期中一部解約元本額	371,517,301円	732,913,216円
*元本の欠損	860,337,018円	688,995,695円

## 損益の状況

項 目	自2018年10月30日 至2019年1月28日	自2019年1月29日 至2019年5月7日
	第19期	第20期
(A) 配 当 等 収 益	—円	△ 4,988円
支 払 利 息	—	△ 4,988
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,043,665	△ 17,171,726
売 買 益	31,193,822	4,795,932
売 買 損	△ 30,150,157	△ 21,967,658
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,835,811	△ 11,233,873
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 10,792,146	△ 28,410,587
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 805,361,458	△ 635,845,656
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 31,597,332	△ 24,739,452
(配当等相当額)	( 3,556,076)	( 2,767,142)
(売買損益相当額)	(△ 35,153,408)	(△ 27,506,594)
(G) 計 (D+E+F)	△ 847,750,936	△ 688,995,695
(H) 収 益 分 配 金	△ 12,586,082	—
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 860,337,018	—
償 還 差 損 益 金 (G)	—	△ 688,995,695
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 31,597,332	—
(配当等相当額)	( 3,556,472)	( —)
(売買損益相当額)	(△ 35,153,804)	( —)
分 配 準 備 積 立 金	63,065,983	—
繰 越 損 益 金	△ 891,805,669	—

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

\*当作成期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は6,234,766円です。

### <分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第19期
(A) 配 当 等 収 益 (費用控除後)	16,994,739円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収 益 調 整 金	3,556,472
(D) 分 配 準 備 積 立 金	58,657,326
分 配 可 能 額 (A+B+C+D)	79,208,537
( 1 万 口 当 り 分 配 可 能 額 )	( 251.73)
収 益 分 配 金	12,586,082
( 1 万 口 当 り 収 益 分 配 金 )	( 40)

## 分配金のお知らせ

決 算 期	第19期
1 万口当り分配金 (税込み)	40円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2014年4月30日			投資信託契約終了時の状況		
	投資信託契約終了日	2019年5月7日			資 産 総 額	1,866,219,593円	
区 分	投 資 信 託 契 約 締 結 当 初	投 資 信 託 契 約 終 了 時	差 引 増 減 又 は 追 加 信 託	負 債 総 額	139,241,015円	純 資 産 総 額	1,726,978,578円
	受 益 権 口 数	14,759,955,101口	2,415,974,273口	△12,343,980,828口	受 益 権 口 数	2,415,974,273口	1 万口当り償還金
元 本 額	14,759,955,101円	2,415,974,273円	△12,343,980,828円				

■毎計算期末の状況

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 1 期	円 15,750,508,486	円 15,247,350,693	円 9,681	円 70	% 0.70
第 2 期	15,876,131,809	14,542,593,478	9,160	80	0.80
第 3 期	15,861,375,631	14,142,398,324	8,916	70	0.70
第 4 期	15,413,400,371	13,987,679,553	9,075	100	1.00
第 5 期	13,287,337,191	12,000,429,050	9,031	100	1.00
第 6 期	11,262,730,591	9,264,430,083	8,226	50	0.50
第 7 期	9,915,481,219	7,416,667,136	7,480	40	0.40
第 8 期	8,795,207,532	6,413,816,913	7,292	100	1.00
第 9 期	7,758,067,074	5,211,326,563	6,717	60	0.60

## 北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型ー

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 10 期	6,876,405,083	4,743,302,312	6,898	50	0.50
第 11 期	6,166,004,683	4,627,866,908	7,505	70	0.70
第 12 期	5,450,239,861	4,117,389,324	7,555	90	0.90
第 13 期	4,879,345,874	3,907,583,441	8,008	110	1.10
第 14 期	4,507,626,050	3,631,155,988	8,056	60	0.60
第 15 期	4,156,137,095	3,368,443,420	8,105	60	0.60
第 16 期	3,925,108,570	3,001,712,807	7,647	110	1.10
第 17 期	3,706,142,299	2,834,191,850	7,647	60	0.60
第 18 期	3,514,806,755	2,579,886,222	7,340	50	0.50
第 19 期	3,146,520,633	2,286,183,615	7,266	40	0.40

## 償還金のお知らせ

1 万 口 当 り 償 還 金 ( 税 込 み )	7,148円17銭
---------------------------	-----------

### ■償還金のお支払いについて

償還金のお支払いは償還日から起算して5営業日までに開始いたします。

### ■課税上のお取扱いについて

償還時の個別元本超過額について、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収されます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

信託期間終了日が休日となることに伴う信託期間の延長に係る約款変更を行いました。（2019年1月30日付）

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 北欧高配当株マザーファンド

## 運用報告書 繰上償還

償還日：2019年4月26日  
(第10期：2018年10月30日～2019年4月26日)

当ファンドは、信託約款の規定に基づき、2019年4月26日をもちまして繰上償還いたしました。ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	2014年4月30日から2019年4月26日（当初、無期限）までです。
運用方針	主に北欧地域の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主に北欧地域の株式を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)  
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

# 北欧高配当株マザーファンド

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率	純資産総額
		期中騰落率			
(設定日) 2014年4月30日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 7,379
第1期 (2014年10月27日)	9,071	△ 9.3	97.1	—	8,126
第2期 (2015年4月27日)	9,917	9.3	97.0	—	7,909
第3期 (2015年10月27日)	9,409	△ 5.1	96.0	—	4,710
第4期 (2016年4月27日)	8,721	△ 7.3	96.6	—	3,324
第5期 (2016年10月27日)	8,474	△ 2.8	96.7	—	2,390
第6期 (2017年4月27日)	9,498	12.1	95.9	—	1,894
第7期 (2017年10月27日)	10,963	15.4	97.1	—	1,759
第8期 (2018年4月27日)	10,795	△ 1.5	95.8	—	1,486
第9期 (2018年10月29日)	10,184	△ 5.7	96.7	—	1,265
(償還日) 第10期 (2019年4月26日)	(償還価額) 10,357.15円	1.7	—	—	926

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率
		騰落率		
(期首) 2018年10月29日	円 10,184	% —	% 96.7	% —
10月末	10,405	2.2	97.9	—
11月末	10,647	4.5	98.0	—
12月末	9,996	△ 1.8	96.1	—
2019年1月末	10,380	1.9	97.1	—
2月末	10,567	3.8	97.9	—
3月末	10,366	1.8	—	—
(償還日) 2019年4月26日	(償還価額) 10,357.15円	1.7	—	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

設定日：10,000円

償還日：10,357円15銭

騰落率：+3.6%

### 【基準価額の主な変動要因】

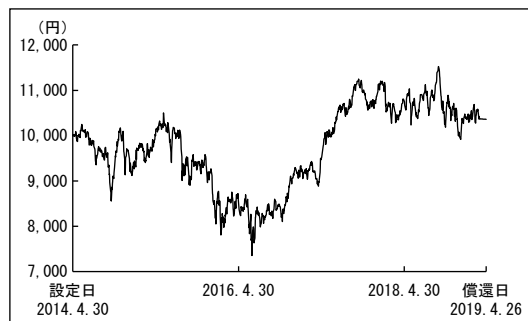
(上昇要因)

北欧株式市場が上昇したことなどが上昇要因となりました。

(下落要因)

北欧通貨が対円で下落したことなどが下落要因となりました。

基準価額の推移



### 【投資環境】

運用期間中の北欧株式市場では、北欧の代表的な株式指数であるVINXベンチマーク・キャップ指数は上昇しました。国別では、スウェーデンの代表的な株価指数であるOMXストックホルム30指数は上昇、フィンランドの代表的な株価指数であるOMXヘルシンキ全株指数は上昇、デンマークの代表的な株価指数であるOMXコペンハーゲン20指数は上昇、ノルウェーの代表的な株価指数であるオスロ・ベンチマーク指数は上昇となりました（ユーロ・ベース）。運用期間の前半は原油価格の下落やギリシャ債務問題を巡る不透明感などから北欧株式市場は冴えない展開でしたが、2017年以降、良好な企業決算やグローバル株式市場が堅調となったことに伴い、北欧株式市場は上昇基調となりました。その後は、スウェーデンの住宅用不動産市況の停滞への懸念が高まったことやグローバルで市場ボラティリティ（価格変動性）が一時的に急上昇したこと、米中の貿易戦争に対する懸念などから相場は弱含みました。2019年の年明けから償還日にかけては、2018年末にかけて売られ過ぎた反動や、主要中央銀行がハト派色を強めたことなどが下支え要因となり、北欧株式市場は堅調に推移し償還日を迎えました。

### 【ポートフォリオ】

設定来の騰落率は、+3.6%となりました。

主要投資対象である北欧株式を高位に組み入れたことで、北欧株式市場および為替市場の影響を強く受けました。運用期間を通じて、幅広いセクターに分散投資を行いました。株価上昇などによって配当利回りの低下した銘柄は適宜入れ替え売買を行い、市場を上回る配当利回りを維持しました。

2019年4月の償還に向けて組入株式を全売却し、2019年4月26日に繰上償還いたしました。

# 北欧高配当株マザーファンド

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年10月30日～2019年4月26日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	5円 (5)	0.048% (0.048)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (保管費用) (その他)	17 (10) (7)	0.162 (0.098) (0.064)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	22	0.210	
期中の平均基準価額は10,394円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2018年10月30日から2019年4月26日まで)

### ■株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	デンマーク	株 5,000	千デンマーク・クローネ 773	株 79,675	千デンマーク・クローネ 5,872
	ノルウェー	株 4,000	千ノルウェー・クローネ 247	株 430,735	千ノルウェー・クローネ 31,034
	スウェーデン	株 54,000	千スウェーデン・クローナ 3,599	株 649,025	千スウェーデン・クローナ 55,926
	ユーロ フィンランド	株 11,000	千ユーロ 175	株 86,447	千ユーロ 1,268

\* 金額は受渡し代金

## 北欧高配当株マザーファンド

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年10月30日から2019年4月26日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,409,902千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,153,182千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.22

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

### 主要な売買銘柄

(2018年10月30日から2019年4月26日まで)

#### ■株 式

買 付				当 期 売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NOBIA AB	37	24,369	658	KLOVERN AB-PREF	16.634	67,277	4,044
CRAMO OYJ	11	22,162	2,014	PIONEER PROPERTY GROUP ASA	50.988	66,954	1,313
MEKONOMEN AB	17	19,940	1,172	COREM PROPERTY GROUP AB-PREF	16.446	65,746	3,997
SYDBANK A/S	5	12,967	2,593	SAGAX AB-PREF	147.356	64,088	434
OCEAN YIELD ASA	4	3,204	801	OCEAN YIELD ASA	79.609	63,294	795
				NORDEA BANK ABP	58.23	58,555	1,005
				AKELIUS RESIDENTIAL AB-PREF	14.186	58,343	4,112
				SWEDBANK AB - A SHARES	26.28	57,168	2,175
				SAMPO OYJ-A SHS	10.023	52,739	5,261
				TELIA CO AB	86.096	43,793	508

\*金額は受渡し代金

### 利害関係人との取引状況等

(2018年10月30日から2019年4月26日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



組入資産の明細

2019年4月26日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

期首組入資産の明細（2018年10月29日現在）

■外国株式

銘柄	株数	期首（前期末）		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク・クローネ…デンマーク)	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
MATAS A/S	259.4	1,561	26,703	小売
SPAR NORD BANK A/S	463.35	2,534	43,340	銀行
TOPDANMARK A/S	24	741	12,681	保険
通貨小計	株数、金額 銘柄数<比率>	746.75 3銘柄	4,837 -	82,724 <6.5%>
(ノルウェー・クローネ…ノルウェー)	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
ATEA ASA	158.18	1,717	23,018	ソフトウェア・サービス
GJENSIDIGE FORSIKRING ASA	170	2,121	28,429	保険
OCEAN YIELD ASA	756.09	4,687	62,815	エネルギー
PIONEER PROPERTY GROUP ASA	509.88	5,251	70,373	不動産
SPAREBANKEN VEST	505	2,666	35,729	銀行
SPAREBANK 1 NORD-NORGE	499.59	3,237	43,380	銀行
VEIDEKKE ASA	283.61	2,325	31,163	資本財
EUROPRIS ASA	1,115	2,230	29,882	小売
TELENOR ASA	180	2,710	36,324	電気通信サービス
MARINE HARVEST	90	1,768	23,697	食品・飲料・タバコ
通貨小計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,267.35 10銘柄	28,717 -	384,815 <30.4%>
(スウェーデン・クローナ…スウェーデン)	百株	千スウェーデン・クローナ	千円	
JM AB	158	2,502	30,683	耐久消費財・アパレル
COREM PROPERTY GROUP AB-PREF	164.46	4,933	60,488	不動産
KLOVERN AB-PREF	166.34	5,031	61,689	不動産
SAGAX AB-PREF	1,473.56	4,943	60,610	不動産
SWEDBANK AB - A SHARES	262.8	5,334	65,405	銀行
AKELIUS RESIDENTIAL AB-PREF	141.86	4,738	58,089	不動産
BYGGMAX GROUP AB	300	1,011	12,394	小売
CLAS OHLSON AB-B SHS	400	2,936	35,995	小売
VOLATI AB-PREFERENCE SHARES	40.78	2,740	33,597	各種金融
SDIPTECH AB	214.93	2,267	27,799	商業・専門サービス
KAPPAHL AB	600	1,413	17,334	小売
INWIDO AB	180	1,052	12,898	資本財
NORDEA BANK ABP	582.3	4,549	55,776	銀行
SKANSKA AB-B SHS	62.07	854	10,474	資本財
TELIA CO AB	860.96	3,407	41,778	電気通信サービス
NCC AB-B SHS	172.19	2,290	28,076	資本財
NOBIA AB	170	963	11,806	耐久消費財・アパレル
通貨小計	株数、金額 銘柄数<比率>	5,950.25 17銘柄	50,970 -	624,901 <49.4%>

## 北欧高配当株マザーファンド

銘柄	期首（前期末）			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フィンランド)	百株	千ユーロ	千円	
RAMIRENT OYJ	356.69	222	28,409	資本財
AKTIA BANK OYJ	145.2	118	15,074	銀行
SAMPO OYJ-A SHS	100.23	400	51,133	保険
FORTUM OYJ	152.35	285	36,364	公益事業
通貨小計	株数、金額 銘柄数<比率>	754.47 4銘柄	1,026 — <10.3%>	130,982
合計	株数、金額 銘柄数<比率>	11,718.82 34銘柄	— — <96.7%>	1,223,424

\*邦貨換算金額は、期首の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\*邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率

## 投資信託財産の構成

2019年4月26日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 926,058	% 100.0
投資信託財産総額	926,058	100.0

# 北欧高配当株マザーファンド

## 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2019年4月26日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	926,058,760円
コール・ローン等	926,058,760
(B) 負 債	32,478
未 払 利 息	27,709
そ の 他 未 払 費 用	4,769
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	926,026,282
元 本	894,093,539
償 還 差 損 益 金	31,932,743
(D) 受 益 権 総 口 数	894,093,539口
1 万 口 当 り 償 還 価 額 (C / D)	10,357.15円

\*元本状況

期首元本額	1,242,838,766円
期中追加設定元本額	1,978,886円
期中一部解約元本額	350,724,113円

\*元本の内訳

北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型ー	894,093,539円
--------------------------	--------------

## 損益の状況

自2018年10月30日  
至2019年4月26日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	10,946,049円
受 取 配 当 金	11,046,545
受 取 利 息	34
支 払 利 息	△ 100,530
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	13,850,947
売 買 損 益	82,741,509
売 買 損 益	△68,890,562
(C) そ の 他 費 用	△ 1,520,717
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	23,276,279
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	22,875,635
(F) 解 約 差 損 益 金	△14,286,102
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	66,931
(H) 計 (D + E + F + G)	31,932,743
償 還 差 損 益 金 (H)	31,932,743

\*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 北欧ハイイールド債券マザーファンド

## 運用報告書 繰上償還

償還日：2019年4月26日

(第10期：2018年10月30日～2019年4月26日)

当ファンドは、信託約款の規定に基づき、2019年4月26日をもちまして繰上償還いたしました。ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	2014年4月30日から2019年4月26日（当初、無期限）までです。
運用方針	主に北欧地域の債券を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主に北欧地域の債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使等により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の20%以内とします。</li><li>・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)  
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

# 北欧ハイイールド債券マザーファンド

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率					
(設定日) 2014年4月30日	10,000	—	—	—	—	—	百万円 7,379
第1期(2014年10月27日)	9,727	△ 2.7	—	—	95.7	—	6,662
第2期(2015年4月27日)	9,056	△ 6.9	—	—	95.4	—	6,304
第3期(2015年10月27日)	8,240	△ 9.0	0.0	—	94.6	—	4,700
第4期(2016年4月27日)	7,406	△ 10.1	0.0	—	93.9	—	3,236
第5期(2016年10月27日)	7,184	△ 3.0	0.7	1.0	88.1	—	2,445
第6期(2017年4月27日)	8,169	13.7	1.9	—	96.6	—	2,339
第7期(2017年10月27日)	8,608	5.4	1.2	—	92.5	—	1,950
第8期(2018年4月27日)	8,390	△ 2.5	—	—	90.4	—	1,599
第9期(2018年10月29日)	8,596	2.5	—	—	90.1	—	1,345
(償還日) 第10期(2019年4月26日)	(償還価額) 8,282.43円	△ 3.6	—	—	—	—	940

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率				
(期首) 2018年10月29日	8,596	—	—	—	90.1	—
10月末	8,656	0.7	—	—	91.1	—
11月末	8,696	1.2	—	—	92.5	—
12月末	8,447	△ 1.7	—	—	92.6	—
2019年1月末	8,431	△ 1.9	—	—	91.6	—
2月末	8,503	△ 1.1	—	—	87.8	—
3月末	8,299	△ 3.5	—	—	5.3	—
(償還日) 2019年4月26日	(償還価額) 8,282.43円	△ 3.6	—	—	—	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

設定日：10,000円  
償還日：8,282円43銭  
騰落率：△17.2%

### 【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

債券の利息収入を享受したことなどが上昇要因となりました。

(下落要因)

原油価格の下落などを背景に、保有銘柄の一部のクレジットが大きく悪化したことなどが下落要因となりました。また、北欧通貨が対円で下落したことなども下落要因となりました。

### 【投資環境】

運用期間の前半は原油価格が大きく下落しました。2016年の年初には北海ブレント原油価格は2003年以来となる安値を更新し、北欧ハイイールド債券市場ではエネルギーセクターのクレジットは大きく悪化しました。また、同時期にはギリシャの債務問題や中国の株式市場急落などを背景としたリスクオフの強まりも北欧ハイイールド債券市場の重石となりました。2016年6月には英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱派が勝利し、欧州の政治経済における不透明感が高まりました。2016年以降、OPEC（石油輸出機構）が減産合意に達したことなどを背景に原油価格は概ね回復基調となりました。また、主要中央銀行が緩和的な金融政策を実施したことも北欧ハイイールド債券市場にプラスでした。2017年の北欧の起債市場は活況でしたが、原油価格が下落したことの影響から起債市場を構成する発行体の内訳は変化しており、かつて起債市場の50%以上を占めていた原油・ガスセクターは大幅に減少しました。

その後は、米中の貿易戦争や英国のEU離脱を巡る混乱など地政学リスクが市場の注目材料となるなかで、償還日を迎えました。また、2018年後半からノルウェーおよびスウェーデンの中央銀行は政策金利の引き上げに踏み切りました。

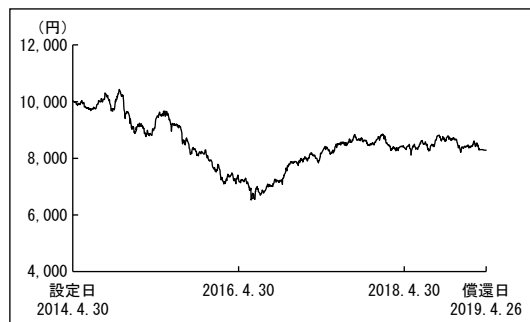
### 【ポートフォリオ】

設定来の騰落率は、△17.2%となりました。

主要投資対象である北欧ハイイールド債券を高位に組み入れたことで、北欧ハイイールド債券市場および為替市場の影響を強く受けました。運用期間を通じて見ると、産業セクターや金融セクター、テクノロジーセクターに幅広く分散投資を行いました。特に運用期間の前半は石油・ガスといったエネルギーセクターを比較的多く組み入れていましたが、原油セクターの下落を背景とした同セクターのクレジット悪化や、その後の市場ポートフォリオの変化などを背景に、運用期間の後半にかけては銀行や不動産といったセクターの比率が上昇しました。

2019年4月の償還に向けて組入債券を全売却し、2019年4月26日に繰上償還いたしました。

基準価額の推移



# 北欧ハイイールド債券マザーファンド

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年10月30日～2019年4月26日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	9円 (4)	0.106% (0.048)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(5)	(0.058)	
合計	9	0.106	
期中の平均基準価額は8,505円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2018年10月30日から2019年4月26日まで)

### ■公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 778	千アメリカ・ドル 2,576
	デンマーク	社債券	千デンマーク・クローネ -	千デンマーク・クローネ 3,280
	ノルウェー	社債券	千ノルウェー・クローネ 2,060	千ノルウェー・クローネ 29,446 (86)
	スウェーデン	社債券	千スウェーデン・クローナ 3,821	千スウェーデン・クローナ 35,848
	ユーロ	フィンランド その他	社債券 社債券	千ユーロ - 96

\* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

\* ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

\* 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

# 北欧ハイイールド債券マザーファンド

## 主要な売買銘柄

(2018年10月30日から2019年4月26日まで)

### ■ 公社債

買		当 期		売	
銘	柄	付 金 額	銘	柄	付 金 額
		千円			千円
SEADRILL NEW FINANCE LTD	12 07/15/25	47,373	SCAN BIDCO AS	7.7 06/27/22	62,333
DOF SUBSEA ASA	9.5 03/14/22	40,024	BOA SBL AS	0 12/31/20	55,278
NORLANDIA HEALTH CARE FL	12/20/21	34,790	PWT HOLDING A/S FL	10/18/22	54,710
PANDION ENERGY AS FL	04/04/23	26,677	BULK INDUSTRIER AS FL	05/26/21	51,271
MARIEFJARD AB FL	03/30/21	13,010	MARGINALEN BANK FL PERPETUAL		49,312
DDM DEBT AB	8 12/11/20	12,167	MARIEFJARD AB FL	03/30/21	49,252
			HI BIDCO AS FL	01/30/23	48,573
			WALLENUS WILHELMSSEN LOG FL	01/25/22	48,316
			VIKING REDNINGSTJENESTE FL	04/07/21	47,416
			MAGNOLIA BOSTAD AB FL	10/03/22	45,133

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

## 利害関係人との取引状況等

(2018年10月30日から2019年4月26日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

2019年4月26日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

## 投資信託財産の構成

2019年4月26日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 940,226	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	940,226	100.0



# 北欧ハイイールド債券マザーファンド

## 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2019年4月26日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	940,226,207円
コーラル・ローン等	940,226,207
(B) 負 債	32,896
未 払 利 息	28,127
そ の 他 未 払 費 用	4,769
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	940,193,311
元 本	1,135,166,175
償 還 差 損 益 金	△ 194,972,864
(D) 受 益 権 総 口 数	1,135,166,175口
1 万 口 当 り 償 還 価 額 (C / D)	8,282.43円

\*元本状況

期首元本額	1,565,390,696円
期中追加設定元本額	2,399,448円
期中一部解約元本額	432,623,969円

\*元本の内訳

北欧ダブルインカム・ファンドー予想分配金提示型ー	1,135,166,175円
--------------------------	----------------

\*元本の欠損

194,972,864円

## 損益の状況

自2018年10月30日  
至2019年4月26日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	30,099,966円
受 取 利 息	30,087,635
そ の 他 収 益 金	112,379
支 払 利 息	△ 100,048
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 71,294,862
売 買 益 損	6,126,507
売 買 損 益	△ 77,421,369
(C) そ の 他 費 用	△ 1,279,393
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 42,474,289
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 219,758,741
(F) 解 約 差 損 益 金	67,613,799
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 353,633
(H) 計 (D + E + F + G)	△ 194,972,864
償 還 差 損 益 金 (H)	△ 194,972,864

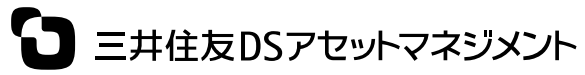
\*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。



三井住友DSアセットマネジメント